

あなたご自身に関するアンケート

36%

【Q6】

以下にあげている項目は、「がん」にかかる危険性を高めると思いませんか。
(お答えはそれぞれひとつ)

	はい	いいえ
1. 野菜・果物の摂取が不足すること	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. お酒を飲み過ぎること	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 塩分を摂り過ぎること	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 飲食物を熱い状態で摂ること	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 赤肉(牛・豚の肉)や保存・加工肉を摂り過ぎること	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. たばこを吸う習慣があること	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 他人のたばこの煙を吸うこと	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 運動不足	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. 太りすぎや痩せすぎ	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. 肝炎ウイルスやヒトパピローマウイルス、ヘリコバクターピロリ菌による感染	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

【Q7-1】

がん検診についてお聞きます。
 がん検診は、何歳から受けられればいいと思いますか。
 それぞれのがんについて、あてはまる年代をお選びください。
 (お答えはそれぞれひとつ)

胃がん

- 19歳以下
- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代
- 70歳以上

肺がん

- 19歳以下
- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代
- 70歳以上

大腸がん

- 19歳以下
- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代
- 70歳以上

子宮がん

- 19歳以下
- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代
- 70歳以上

乳がん

- 19歳以下
- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 60歳代
- 70歳以上

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

[次へ](#)

[前へ戻る](#)

あなたご自身に関するアンケート



【Q7-2】

がん検診を受診する際、どのような機会を受診したいですか。
次の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(お答えはいくつでも)


- 1. 区市町村のがん検診
- 2. 職場のがん検診
- 3. 人間ドックなど、個人的に医療機関で受診する。
- 4. その他(具体的に:)

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

あなたご自身に関するアンケート

 50%

以下の文章をお読みになってから質問にお答えください。

企業などでは、あるサービスを提供する際に、多くの消費者に、より良いサービスの提供と、サービスの質を保つために、「品質管理」を行っています。お住まいの区市町村で行われているがん検診でも、検診による見落としや不必要な精密検査を受ける人を減らし、住民の皆様に良いがん検診を提供するために、実施状況や体制を点検・評価する『精度管理』と呼ばれる取組みを行っています。

【Q7-3】

あなたは、この『精度管理』の取組みを充実することは必要だと思いますか。
(お答えは1つ)

- 思う
- 思わない
- わからない

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

あなたご自身に関するアンケート

54%

以下の文章をお読みになってから質問にお答えください。

東京都のホームページ「受けよう！がん検診(東京都がん検診支援サイト)」では、お住まいの区市町村で行われている「がん検診」の受診率や、がん発見率(検診でがんが発見された人の割合)等のデータを区市町村別に公開しています。

下記のサイトをご覧ください。質問にご回答下さい。

【参考サイト】 <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/index.html>

【Q7-4】

あなたががん検診を受けるときに、これらのデータを参考にしますか。
(お答えは1つ)

- 参考にする
- 参考にしない
- わからない

【Q7-5】

がん検診を受ける際に、上記サイトをより一層活用していただくには、どのような情報が掲載されていけばよいと思いますか。
次の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(お答えはいくつでも)

- 1. データの分かりやすい解説(言葉の意味やデータの見方など)
- 2. データの過去数年間の変化
- 3. がん検診に関する自治体の取組が比較できる情報
- 4. がん検診に関する最新の文献・研究論文へのリンク
- 5. その他(具体的に:)

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

あなたご自身に関するアンケート

59%

【Q8】

御自身または御家族ががんにかかった場合、どういった環境が整っていることが望ましいですか。
該当する項目を3つお選びください。(お答えは3つ)

※ この中に当てはまるものが3つ無い方も、強いて言えばでお答えください。

- 1. 患者の症状にあわせた、高い水準の医療が適切に受けられる体制が整っていること
- 2. 自分の症状について、他の病院の医師に自由に意見を求められる体制(セカンド・オピニオン)が整っていること
- 3. がん患者や家族が、治療法や不安等様々なことを気軽に相談できる窓口が充実していること
- 4. 治療の初期から身体的苦痛や精神的な不安への医師・看護師による対応が取られること
- 5. がん医療に関する情報を容易に収集できる窓口・手段が整っていること
- 6. 住み慣れた家庭や地域で療養ができるような在宅医療体制が整っていること
- 7. 自分の望む療養環境が、自由に自分の意思で選択できること
- 8. 高度ながん医療を提供できる病院、地域の病院、かかりつけ医など、必要に応じて各医療機関が連携し、切れ目のない医療の提供がなされる環境が整えられていること
- 9. がん医療について専門的な知識を有する医師や看護師などが育成されていること

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

あなたご自身に関するアンケート



【Q9-1】

がんの治療においては、緩和ケアも重要な治療とされています。
緩和ケアについてお持ちのイメージについて教えてください。
(お答えは1つ)

- がんによる身体の痛みに対する対応のこと
- がんの治療と緩和ケアとはどちらかしかできない
- がんが進行した結果、積極的治療の無くなった場合の最後の手段である
- がんによる身体的苦痛を取り除くだけでなく、精神的な不安などの軽減も図るものである
- 聞いたことがあるが、詳しくは知らない
- 聞いたことが無い

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

あなたご自身に関するアンケート

68%

【Q9-2】

がんの治療においては、早期からの緩和ケアの導入が目標とされております。
御自身ががんにかかったとして、治療開始時からの緩和ケアを望みますか。
(お答えは1つ)
(治療開始時の緩和ケアの一例:経口鎮痛剤等による肉体的苦痛の除去、相談や説明による不安の除去、相談・支援等。)

※がん医療における緩和ケアとは・・・
がんに伴う体と心の痛みを和らげ、生活やその人らしさを大切にする考え方です。
がん患者さんや家族は、がんと診断されたとき、治療の経過、あるいは再発や転移がわかったときなどのさまざまな場面でつらさやストレスを感じます。
緩和ケアでは患者さんと家族が自分らしく過ごせるように、痛みの除去といった医学的な側面に限らず、いろいろな場面で、肉体的な痛みの緩和、精神的な苦痛の軽減等を行っています。

- 望む
- 十分な説明があれば望む
- どちらかという望まない
- 望まない
- わからない

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

あなたご自身に関するアンケート

 72%

【Q9-2SQ】

前問で、「御自身ががんにかかったとして、治療開始時からの緩和ケア」を「どちらかという望まない」「望まない」とお答えになった方にお伺いします。
望まない理由はどういった点からですか。
次の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(お答えはいくつでも)

- 1. より積極的にがんを治す治療を望むから
- 2. 医療用麻薬の使用が怖いから
- 3. 家族に迷惑がかかるから
- 4. 費用が高い
- 5. 痛みを感じなくなることをいいことと思えないから
- 6. その他(具体的に:)

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

[次へ](#)

[前へ戻る](#)

あなたご自身に関するアンケート



【Q9-3】

御自身または御家族の方で緩和ケアを受けたことがある、または現在受けている方はいらっしゃいますか。
次の中からあてはまるものをすべてお選びください。
(お答えはいくつでも)

- 1. 自分が受けた(または受けている)
- 2. 家族・親族が受けた(または受けている)
- 3. 自分もしくは家族・親族では受けたことは無い
- 4. 自分はがん患者ではなく、また家族にもがんにかかった者はいない
- 5. わからない

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

あなたご自身に関するアンケート

81%

【Q9-4】

御自身ががんにかかった場合、終末期の療養場所としてはどちらを希望されますか。
(該当するものを1つお選びください。)
(お答えは1つ)

※終末期とは「自分が治る見込みがなく死期が迫っている状態(6ヶ月程度あるいはそれより短い期間を想定)」

- 病院(一般病棟)
- 緩和ケア病棟
- 自宅
- その他(具体的に:)

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

あなたご自身に関するアンケート

86%

以下の文章をお読みになってから質問にお答えください。

がんの予防や治療に役立てるため、個人情報を守りながら、ひとりひとりのがん患者に関する診断データやその後の経過・生存状況など、都道府県ごとにがんに関する情報を集める「地域がん登録」という制度があります。

【Q10-1】

あなたは、この制度について、御存知ですか。
(お答えは1つ)

- 聞いたことがある
- 聞いたことがない

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

あなたご自身に関するアンケート

90%

以下の文章をお読みになってから質問にお答えください。

地域がん登録は、がんにかかった人の数や生存率の動向を把握する為に唯一信頼できる情報源となります。
登録された情報は、がん検診の有効性を評価するなど、がん対策を推進するための資料として活用されています。

【Q10-2】

東京都では、平成24年度から地域がん登録を開始する予定ですが、あなたは、地域がん登録のこうした情報は有益だと思いますか。
(お答えは1つ)

- 思う
- 思わない
- わからない

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

あなたご自身に関するアンケート

95%

【Q10-2SQ】

地域がん登録が有益だと思わない理由は何ですか。
(主な理由を1つお選びください。)
(お答えは1つ)

- 個人情報の取り扱いに不安があるから
- 自分や家族に不利益があるかもしれないから
- 登録しても、がんは治らないと思うから
- 登録してもがんの治療や予防に役立つと思えないから
- その他具体的に:

回答内容をよくご確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。

次へ

前へ戻る

あなたご自身に関するアンケート

100%

【Q11】

がん対策に関する御意見を自由に記載してください。
(お答えは具体的に)

以上でアンケートは終了です。回答内容をよくご確認のうえ、【送信】ボタンを押してください。

送信

前へ戻る